セラミックセンサ (株) SITE REPORT 2007 , CS)))

所 在 地:愛知県小牧市横内字中横内391-5

創 立:1989年12月 社 長:川村 光義 資本金:2500百万円

主要事業:自動車用酸素センサーの製造 従業員数:436人(2007/3/31現在)



COOLBIZ WARMBIZ

代表者の緒言ょう



セラミックセンサ㈱は、自動車用酸素センサーの製造をしており、 そのシェアは世界NO.1を誇ります。

弊社が生産する酸素センサーは

それがセラミックセンサ㈱の目標です。

"クリーンな排気ガスと燃費向上"を目的とした地球環境に優しい製品。まさに、この時代に胸を張って製造できる製品です。

企業として、経済的な利益を生むだけでなく、地域社会との共生を図り、地球温暖化や資源・エネルギーなどの問題を考え『チームマイナス6%』への参加活動と共に改善対策への取組みを今まで以上に邁進していくこと。 "地球環境にやさしい製品を生み出す工場だからこそ、その活動も地球環境にやさしくクリーンでありたい"







工場長 名桐健三

マテリアルバランスょう

INPUT → **OUTPUT**

エネルギー	購入電力	4147万kWh
	都市ガス	88万m³
	LPG	87トン
	ガソリン	3.0KL
	軽油	9.8KL
紙	紙類	33トン
主要原材料	リユース素地	690トン
その他の材料・補助材料	ガス類	1332トン
	プラスチック材料	1535トン
	化学物質	545トン
	油類	3.7トン
	その他	245トン
水	上水	95914トン



使用エネルキ	ドーによるCO ₂ 排出量
排水	

生産16191トン輸送33トン排水95914トン

水域

廃棄物

リサイクル 840トン 埋立・焼却 3.5トン

0.73トン

容器・包装材料

PRTR法対象物質

プラスチック類(β)	97トン
紙類	294トン
ダンボール	262トン

PRTR 2006 3 3

		排出量(kg)			搬出量	除去処理量	廃棄物	移動量	
対象化学物質名 [報告対象物質]	政令No.	取扱量	大気	公共用 水域	土壌	製品	分解 反応	埋立· 焼却	有効 利用
ヒドラジン	253	8,961					1,166		7,795
フッ化水素酸	283	2,466		217					2,249
ホウ素及びその化合物	304	2,323		511		1,812			



環境データ 2006 🦂

項目	種類	単位	法規制値	平均	MAX
大気	ばいじん	(mg/Nm3)	100	0.1	0.1
AXI	NOx	(ppm)	_	28	28
	pН		6.0~8.0	7.2	7.4
	SS	(mg/L)	18	9.5	16.0
	BOD	(mg/L)	18	5.5	9.0
排水	COD	(mg/L)	18	12.3	14.0
34/1/	nーヘキサン	(mg/L)	2	1.0	1.0
	窒素	(mg/L)	30	11.9	16.0
	リン	(mg/L)	4	0.3	0.7
	ほう素	(mg/L)	10	2.2	3.1
	ふっ素	(mg/L)	8	2	3.5
€7 11	昼間	(dB)	70	59.8	62.2
騒音	夜間	(dB)	60	57.8	59.0



2006年度 環境活動の目的・目標と実績 🦂

取り組み項目	管理項目(目的・目標)	2006年度実績	評価
環境法規制の遵守	該当法規制順守評価の実施	順守評価の実施	0
操発及が間のほり	緊急事態対応訓練の実施 1回/年以上	計画通り全実施	0
COz排出量の削減計画推進	06年度削減案件の推進 目標 250トン/年	247トン/年	*1 ×
廃棄物排出量の削減計画推進	06年度削減案件の推進 目標 12.9トン/年	19.6トン/年	0
元米初が山重の引 帆引 四推進	廃棄物の有価化推進 目標 30%以上	有価率 26.4%→31.0%	0
水使用量の削減	06年度削減案件の推進 目標 800トン/年	800トン/年	0
地域社会の環境に配慮する	工場周辺の清掃活動実施 2回/年	9/25 · 3/22	0
地域社立の操究に配慮する	小牧市主催清掃活動参加 2回/年	4/ 8 · 10/15	*2 0

^{*1} 加熱炉の対策遅れと空調機更新での実績が予想より低くなり、未達成。

法規制順守状況 2006 3 3

法規制違反、罰金、提訴の件数

0件

利害関係者からの要求の件数

O件

地域清掃活動 2006 🐴

2006年 4月 8日	2名	小牧山美化活動(雨天中止)
2006年 9月25日	8名	CS社周辺清掃活動
2006年10月15日	2名	小牧山美化活動
2007年 3月22日	10名	CS社周辺清掃活動



2006年度 主な環境取組み概要 よう

産業廃棄物の有価化	廃プラ類(製品トレー)の有価化を推進し総排出量のうち31%を有価品とすることができた。 (廃プラの減容を積極的に行い、搬出運搬費用の削減に貢献する事ができた。)
省工ネ啓蒙活動	C S社は、06年10月に「チームマイナス6%」キャンペーンに参加登録した。 省エネ活動に向けて、積極的に取り組むことができた。

2007年度 環境活動の主な目的・目標 🦠

マネジメント	環境法規制違反件数 : ゼロ		
	CO2削減案件を推進し、進捗管理を確実に行う	07年度CS社削減量	300トン/年
ファクトリー/オフィス	廃棄物削減案件を推進し、進捗管理を確実に行う	07年度CS社削減量	9.6トン/年
	廃棄物の有価化推進	31%以上	
	水使用削減案件を推進し、進捗管理を確実に行う	07年度CS社削減量	7,700トン/年
	工場周辺清掃活動の実施(2回/年)		
コミニュケーション	小牧市主催清掃活動の参加(2回/年)		

お問合せ先 セラミックセンサ(株) 工場管理室 環境G 20568-76-5403

^{*2 4/8}小牧市主催の小牧山清掃活動日は雨天のため主催者側からの中止となった。